

## 2014年3月期第2四半期 決算説明会

取締役 専務執行役員  
佐々木 康夫

2013年11月18日  
フタバ産業株式会社  
(#7241)

---

**1. 2014年3月期第2四半期決算概況【連結・個別】**

**2. 2014年3月期通期業績見通し【連結・個別】**

## 連結決算概況

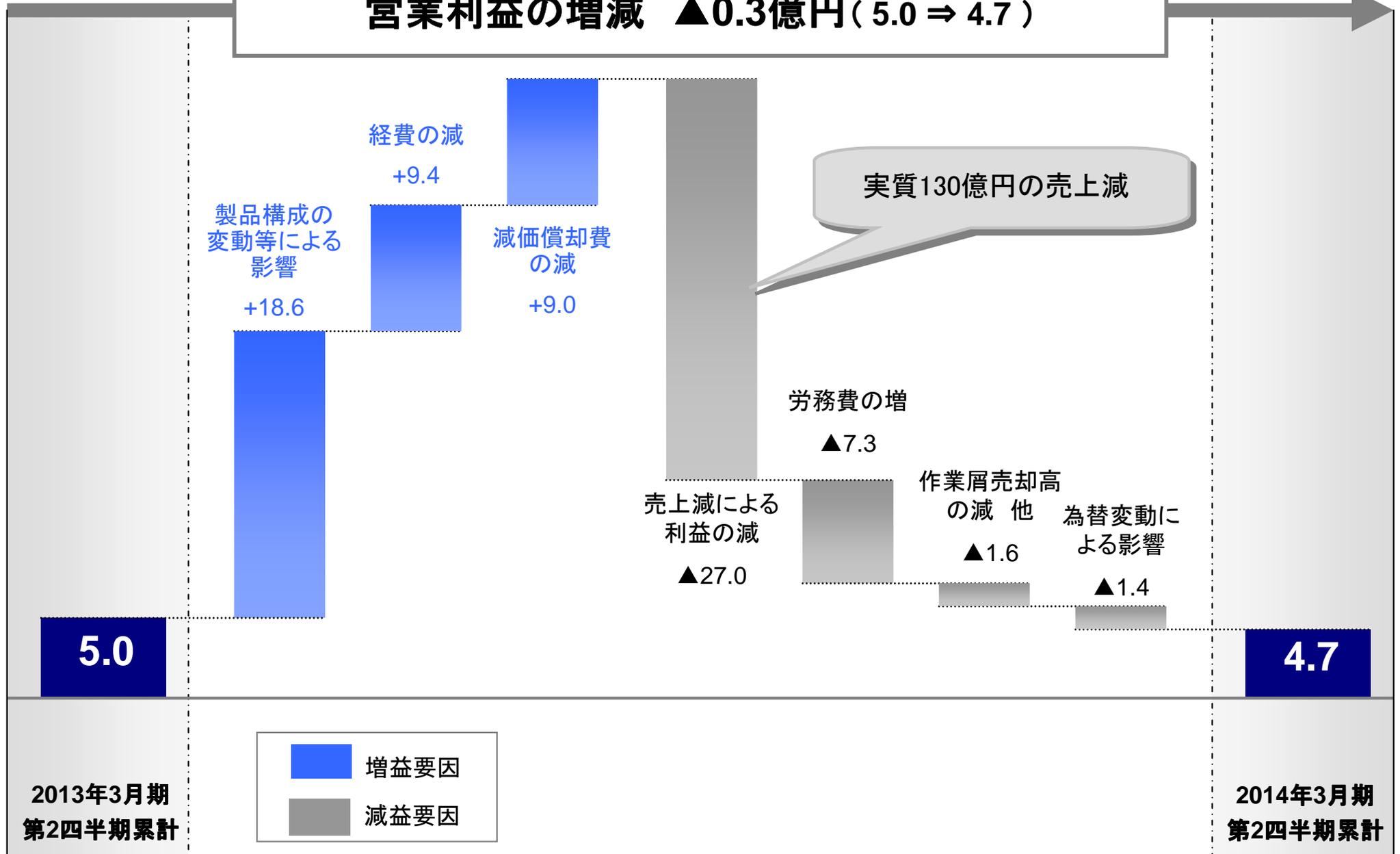
金額単位: 億円

	2014年3月期 第2四半期累計	2013年3月期 第2四半期累計	対 前期比		対 前回公表比	
			増減	増減率	前回公表	増減
売上高	1,938	1,897	+41	+2.2%	1,900	+38
営業利益	4	5	▲0	▲5.9%	10	▲5
経常利益	0	▲5	+6	—	4	▲3
当期純利益	▲6	▲17	+11	—	▲3	▲3
為替レート (1ドル)	98円	79円	19円の円安			

# 〈連結〉営業利益の増減分析（対 前期比）

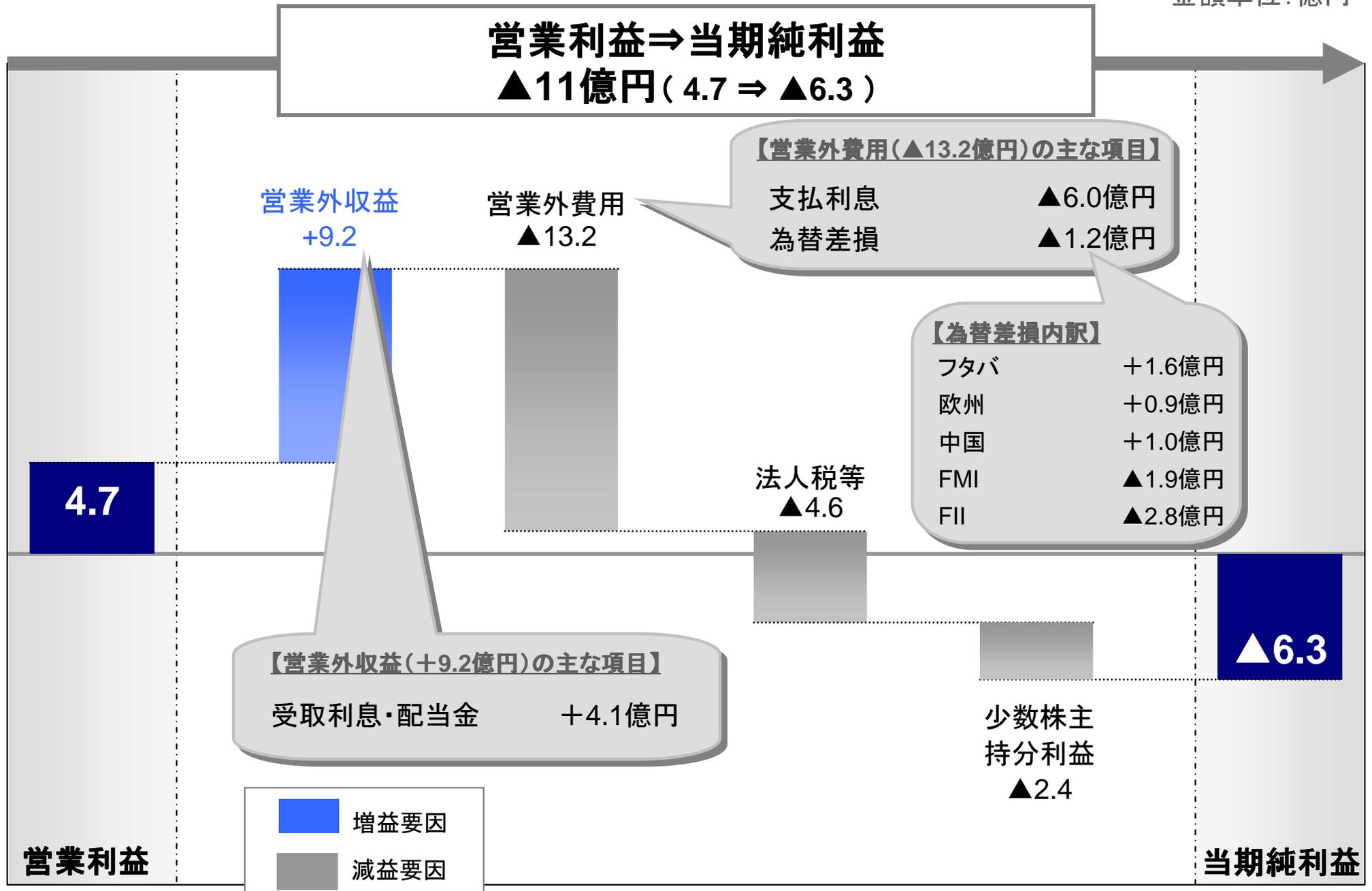
金額単位：億円

営業利益の増減 ▲0.3億円（5.0 ⇒ 4.7）



# 〈連結〉営業利益以下の分析

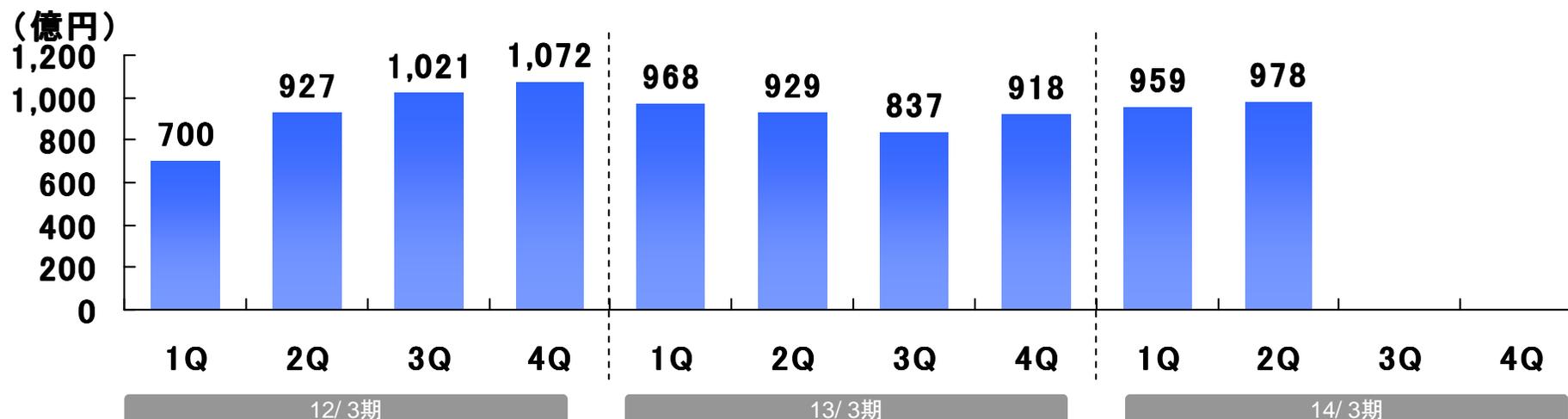
金額単位: 億円



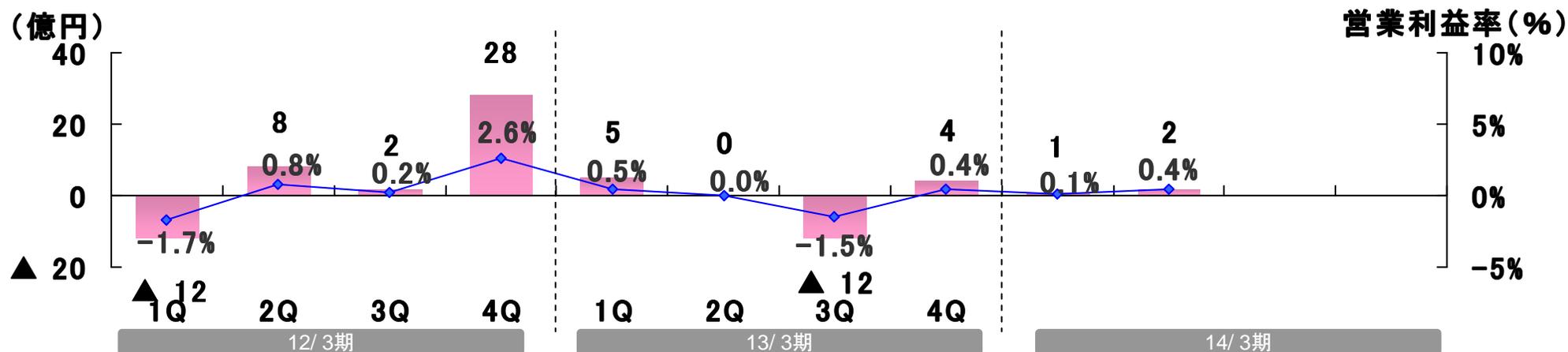
# 〈連結〉売上高と営業利益の四半期推移

## ◆ 売上高の四半期推移

金額単位:億円



## ◆ 営業利益の四半期推移



〈ドル/円〉

81 79 79 79 80 79 80 83 98 98

〈ユーロ/円〉

112 114 113 111 103 103 101 102 122 125

# 〈連結〉地域別売上高と営業利益

金額単位: 億円

		2014年3月期 第2四半期累計	2013年3月期 第2四半期累計	対 前期比		対 前回公表比	
				増減	増減率	前回公表	増減率
日本	売上高	1,207	1,290	▲82	▲6.4%	1,213	▲5
	営業利益	12	4	+8	+173.1%	9	+3
北米	売上高	364	275	+88	+32.2%	343	+21
	営業利益	▲6	▲10	+3	—	▲2	▲4
欧州	売上高	116	102	+13	+13.1%	116	+0
	営業利益	▲4	▲3	▲0	—	▲4	▲0
アジア・ アセアン	売上高	332	294	+38	+13.0%	325	+8
	営業利益	3	12	▲9	▲74.2%	7	▲3
連結調整	売上高	▲83	▲66	▲16	—	▲97	+13
	営業利益	▲0	1	▲2	—	0	▲0
合計	売上高	1,938	1,897	+41	+2.2%	1,900	+38
	営業利益	4	5	▲0	▲5.9%	10	▲5

# 〈連結〉現地通貨ベース売上高 前年同期比 (単純合計比較)

		2014年3月期 第2四半期累計	2013年3月期 第2四半期累計	対 前期比		平均為替レート	
				増減	増減率	14/3期 2Q	13/3期 2Q
米国	現地通貨	366 百万 USD	342 百万 USD	+24 百万 USD	+7.1%	USD 98.9	USD 79.4
	円貨	362 億円	271 億円	+90 億円	+33.3%		
カナダ	現地通貨	57 百万 CAD	47 百万 CAD	+9 百万 CAD	+20.1%	CAD 95.9	CAD 79.2
	円貨	55 億円	37 億円	+17 億円	+45.4%		
英国	現地通貨	33 百万 GBP	27 百万 GBP	+5 百万 GBP	+20.1%	GBP 147.4	GBP 125.7
	円貨	49 億円	35 億円	+14 億円	+40.8%		
チェコ	現地通貨	62 百万 EUR	73 百万 EUR	▲11 百万 EUR	▲15.8%	EUR 125.5	EUR 103.5
	円貨	77 億円	76 億円	+1 億円	+2.2%		
中国	現地通貨	21 億RMB	23 億RMB	▲2 億RMB	▲5.3%	RMB 15.5	RMB 12.6
	円貨	337 億円	291 億円	+46 億円	+15.9%		

# 〈連結〉営業利益増減要因 対 前年同期比

10

金額単位: 億円

	2014年3月期 第2四半期累計	2013年3月期 第2四半期累計	増減	増減要因
日本	12	4	+8	フタバ5億、九州2億、平泉1億
北米	▲6	▲10	+3	FIOではモデルチェンジもあり減益ながら、米国拠点の赤字縮小
欧州	▲4	▲3	▲0	
アジア・アセアン	3	12	▲9	・中国拠点は実質的に減収減益 ・新拠点立上りによる費用増
消去	▲0	1	▲2	
合計	4	5	▲0	

# 〈連結〉営業利益増減要因 対 前回公表比

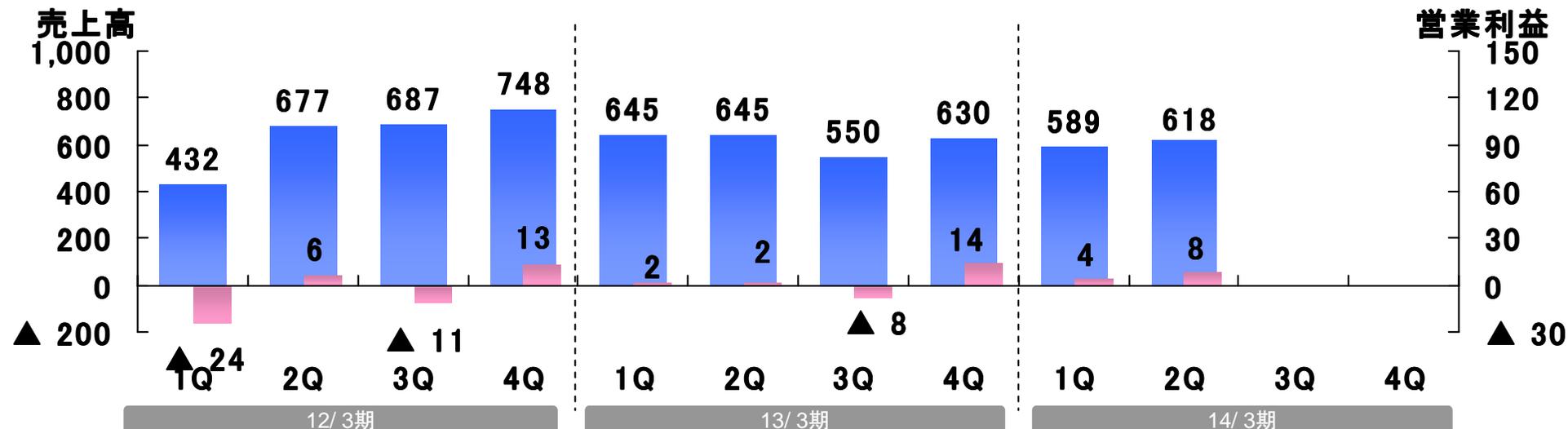
金額単位: 億円

	2014年3月期 第2四半期累計	前回公表	増減	増減要因
日本	12	9	+3	フタバ利益増が大きく起因 (+4億)
北米	▲6	▲2	▲4	生産トラブルの影響による 特便発生等により費用増(▲3億)
欧州	▲4	▲4	▲0	
アジア・アセアン	3	7	▲3	新拠点における計画の下ブレ (FII▲3億)
消去	▲0	0	▲0	
合計	4	10	▲5	

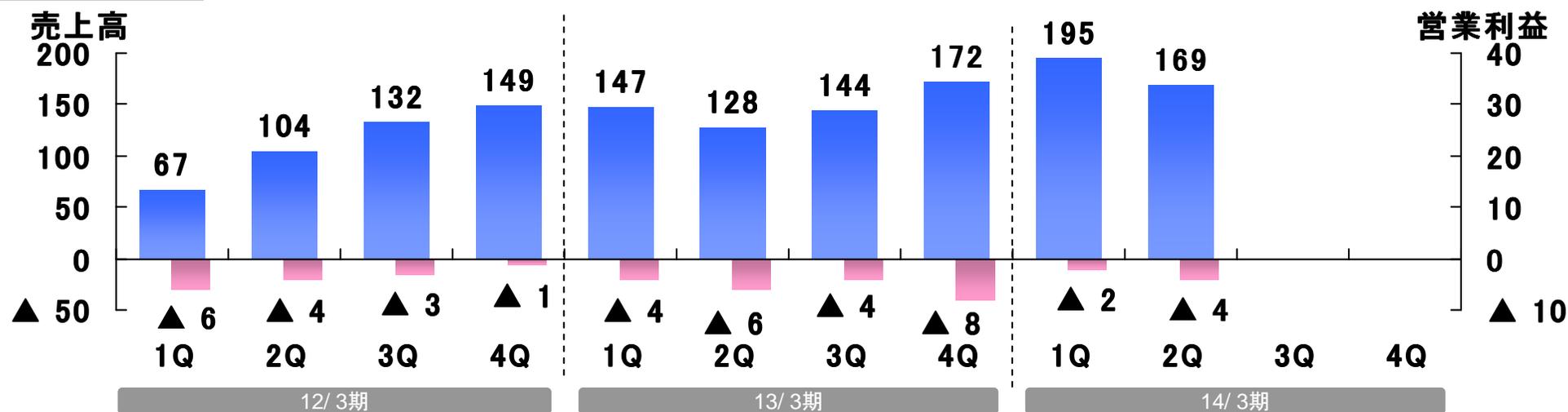
# 〈連結〉地域別四半期業績推移

## 日本

金額単位:億円



## 北米



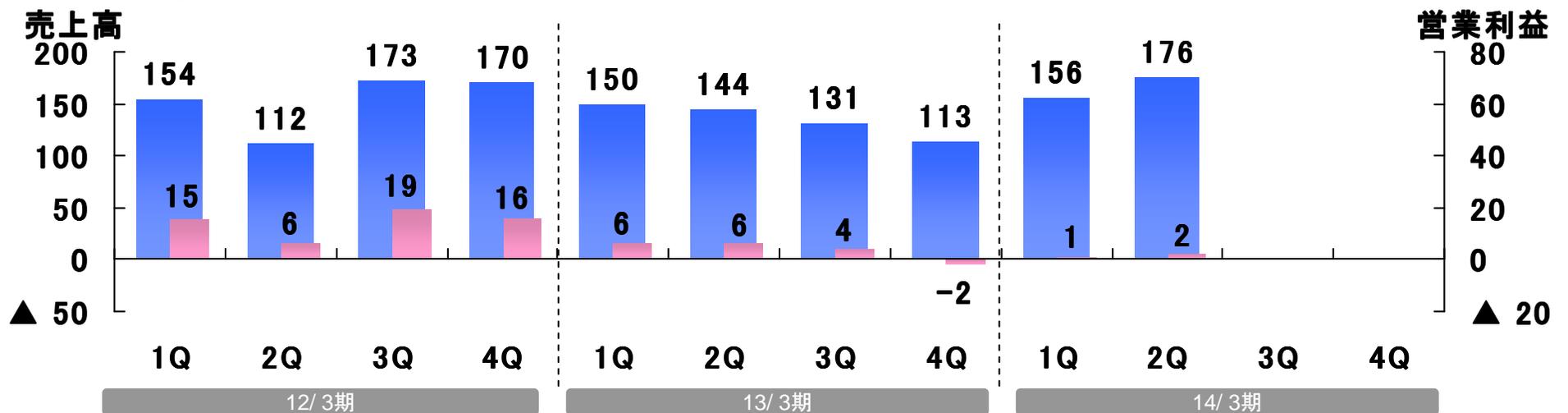
# 〈連結〉地域別四半期業績推移

## 欧州

金額単位:億円



## アジア



# 〈連結〉得意先別売上高

14

金額単位:億円  
数字横( )内はシェア

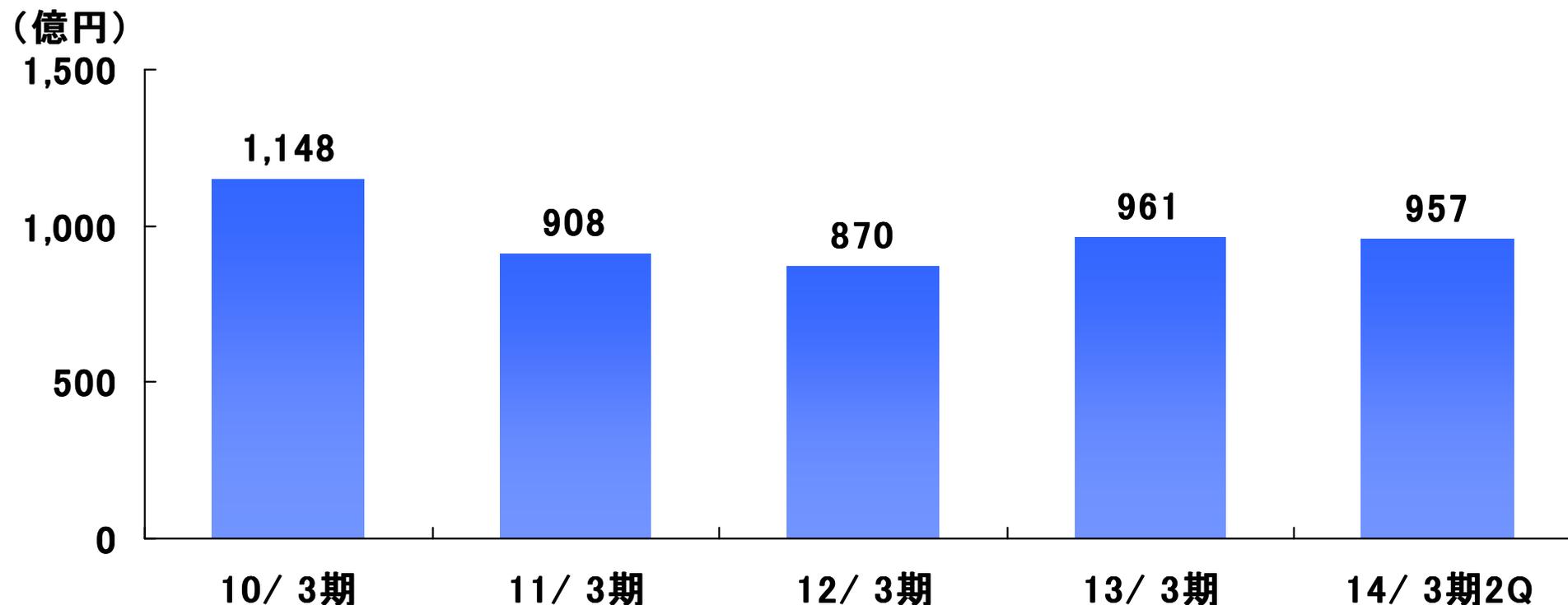
	2014年3月期 第2四半期累計		2013年3月期 第2四半期累計		対 前期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1トヨタグループ	1,431	(73.9%)	1,391	(73.4%)	+39	+2.8%
スズキ	176	(9.1%)	190	(10.0%)	▲14	▲7.5%
※2 三菱自動車	141	(7.3%)	134	(7.1%)	+7	+5.4%
※3 日産グループ	23	(1.2%)	28	(1.5%)	▲5	▲18.5%
本田技研	24	(1.2%)	23	(1.2%)	+1	+4.8%
富士ゼロックス	44	(2.3%)	46	(2.5%)	▲1	▲3.9%
その他	96	(5.0%)	81	(4.3%)	+14	+18.1%
合計	1,938	(100.0%)	1,897	(100.0%)	+41	+2.2%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 三菱自動車には、三菱ふそうを含む。

※3 日産グループには、日産車体を含む。

# 〈連結〉有利子負債残高の推移



	10/ 3期	11/ 3期	12/ 3期	13/ 3期	14/ 3期2Q
短期借入金	629	393	369	418	438
1年内返済予定の長期借入金	139	126	259	83	97
長期借入金	375	339	189	407	373
その他	4	50	52	53	49
<b>有利子負債残高</b>	<b>1,148</b>	<b>908</b>	<b>870</b>	<b>961</b>	<b>957</b>

## 個別決算概況

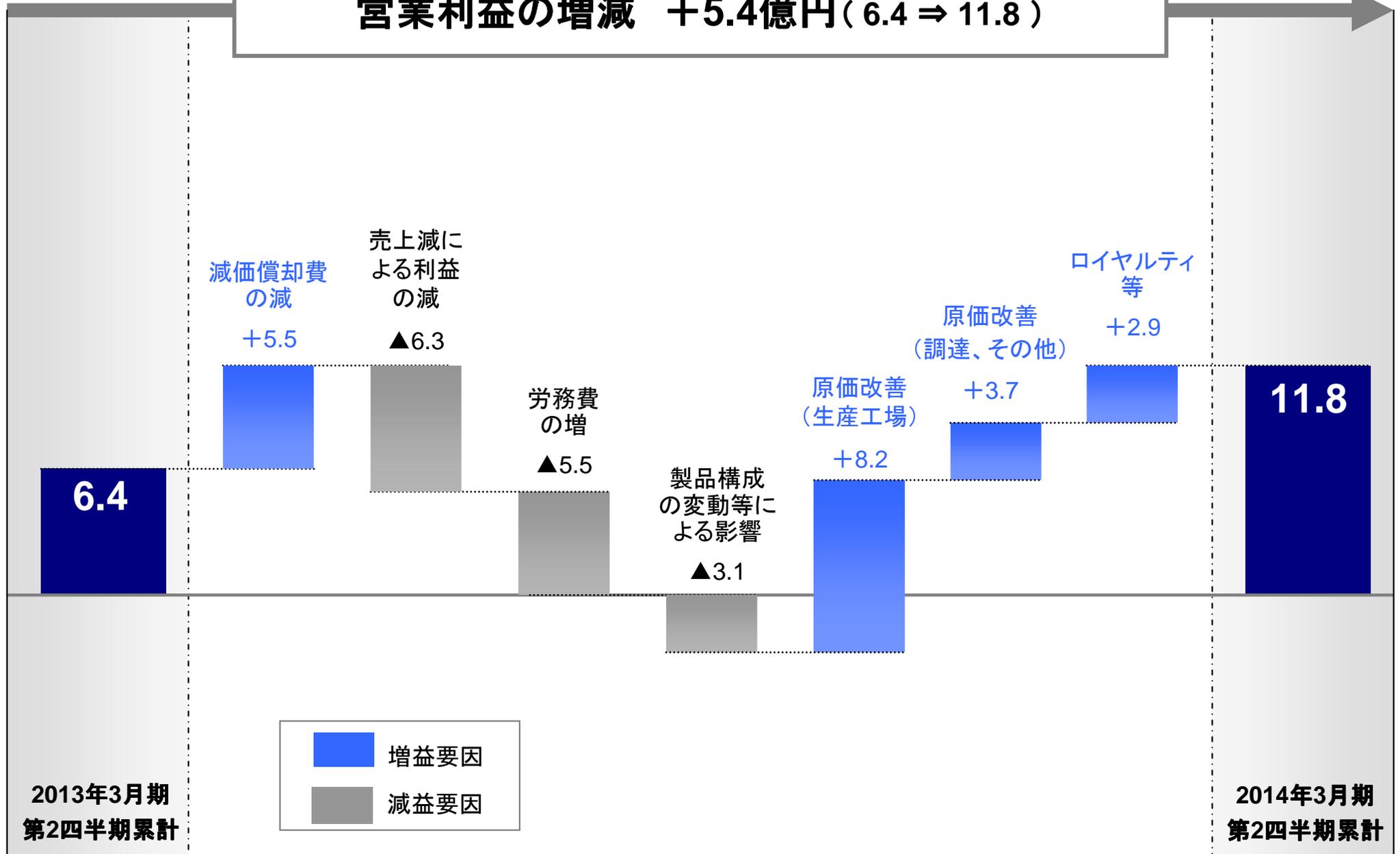
金額単位：億円

	2014年3月期 第2四半期累計	2013年3月期 第2四半期累計	対 前期比		対 前回公表比	
			増減	増減率	前回公表	増減
売上高	1,197	1,280	▲82	▲6.4%	1,207	▲10
営業利益	11	6	+5	+84.4%	7	+4
経常利益	37	1	+35	+2,373.6%	33	+4
当期純利益	36	▲2	+38	—	32	+4

# 〈個別〉営業利益の増減分析（対 前期比）

金額単位：億円

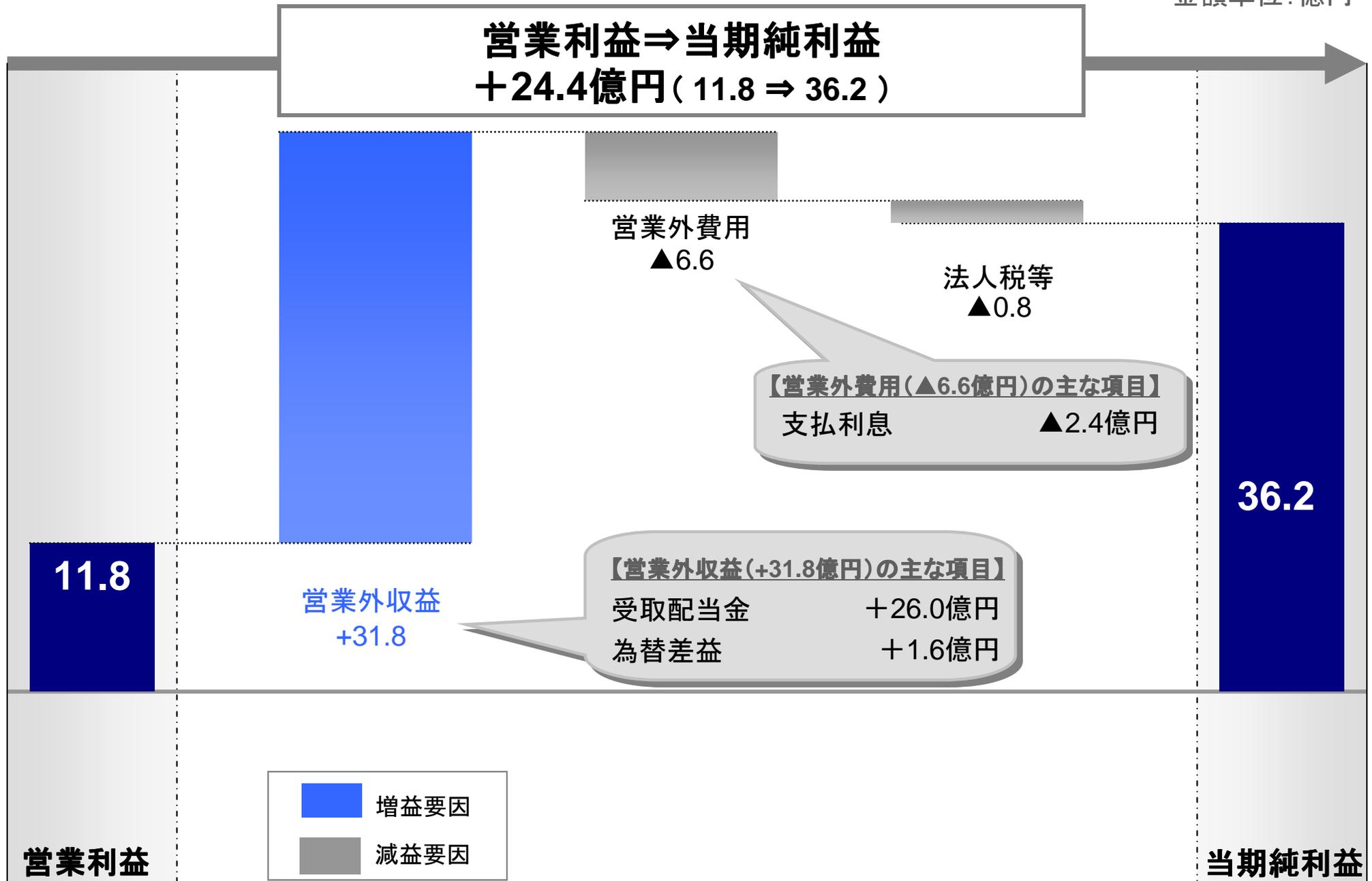
営業利益の増減 +5.4億円（6.4 ⇒ 11.8）



■ 増益要因  
■ 減益要因

# 〈個別〉営業利益以下の分析

金額単位: 億円



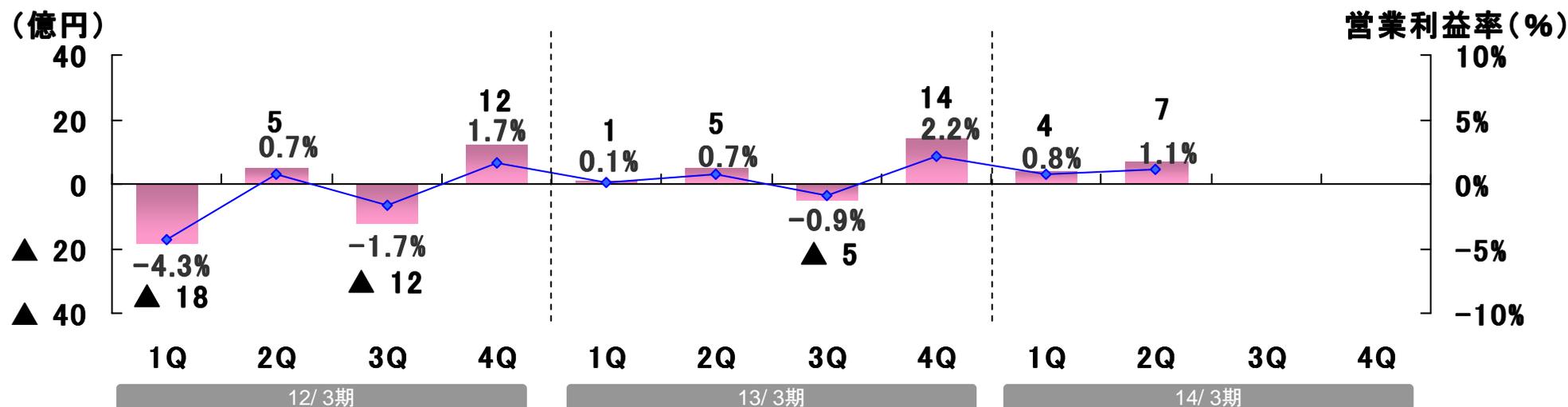
# 〈個別〉売上高と営業利益の四半期推移

## ◆ 売上高の四半期推移

金額単位: 億円



## ◆ 営業利益の四半期推移



# 〈個別〉得意先別売上高

21

金額単位:億円  
数字横( )内はシェア

	2014年3月期 第2四半期累計		2013年3月期 第2四半期累計		対 前期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1トヨタグループ	754	(63.0%)	826	(64.6%)	▲71	▲8.7%
スズキ	113	(9.5%)	139	(10.9%)	▲25	▲18.4%
※2 三菱自動車	124	(10.4%)	132	(10.3%)	▲7	▲5.4%
※3 日産グループ	23	(1.9%)	28	(2.2%)	▲5	▲18.5%
本田技研	10	(0.9%)	12	(1.0%)	▲2	▲19.2%
富士ゼロックス	15	(1.3%)	14	(1.2%)	0	+2.5%
その他	155	(13.0%)	125	(9.8%)	+29	+23.6%
合計	1,197	(100.0%)	1,280	(100.0%)	▲82	▲5.4%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 三菱自動車には、三菱ふそうを含む。

※3 日産グループには、日産車体を含む。

1. 2014年3月期第2四半期 決算概況【連結・個別】

2. 2014年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

## 連結業績見通し

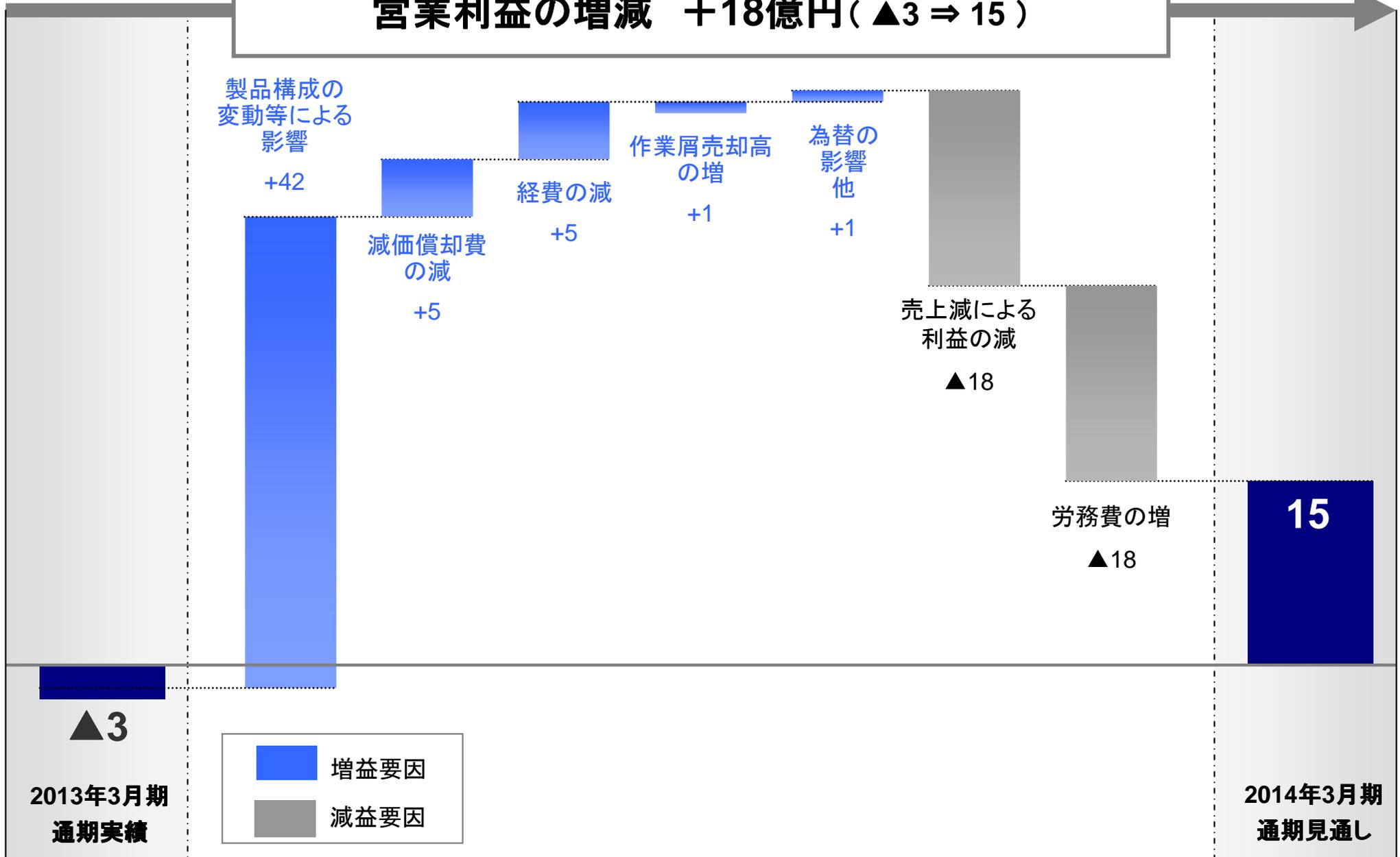
金額単位:億円

	2014年3月期 見直し計画			2013年3月期 通期実績	対 前期比	
	上半期実績	下半期見通し	通期見通し		増減	増減率
営業利益	4	10	15	▲3	+18	—
経常利益	0	2	3	▲11	+14	—
当期純利益	▲6	7	1	▲40	+41	—

# 〈連結〉営業利益の増減分析見通し

金額単位: 億円

**営業利益の増減 +18億円 (▲3 ⇒ 15)**

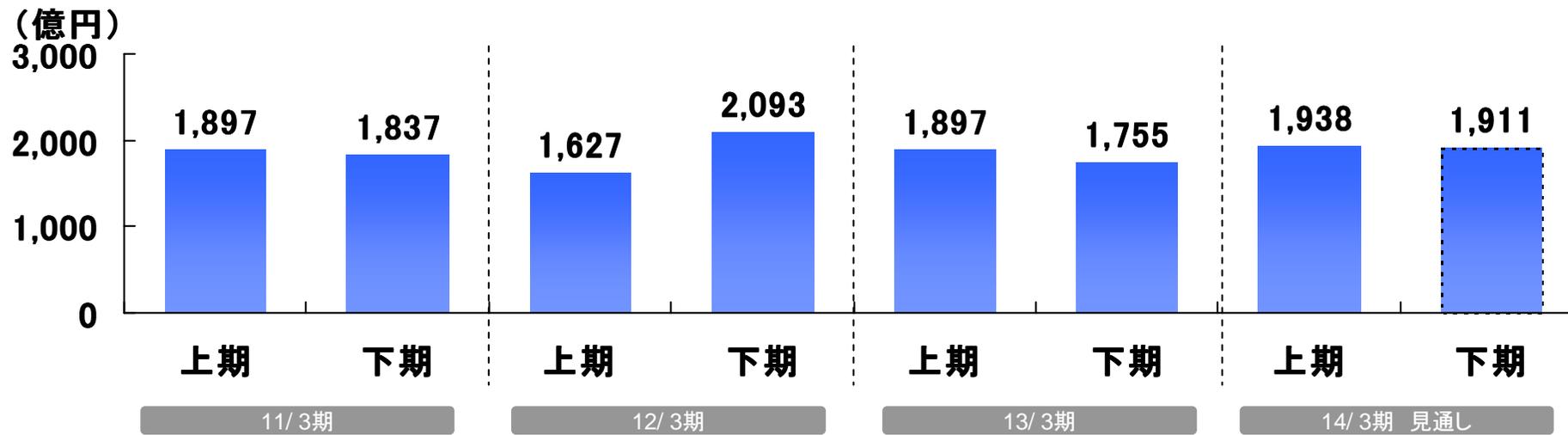


■ 増益要因  
■ 減益要因

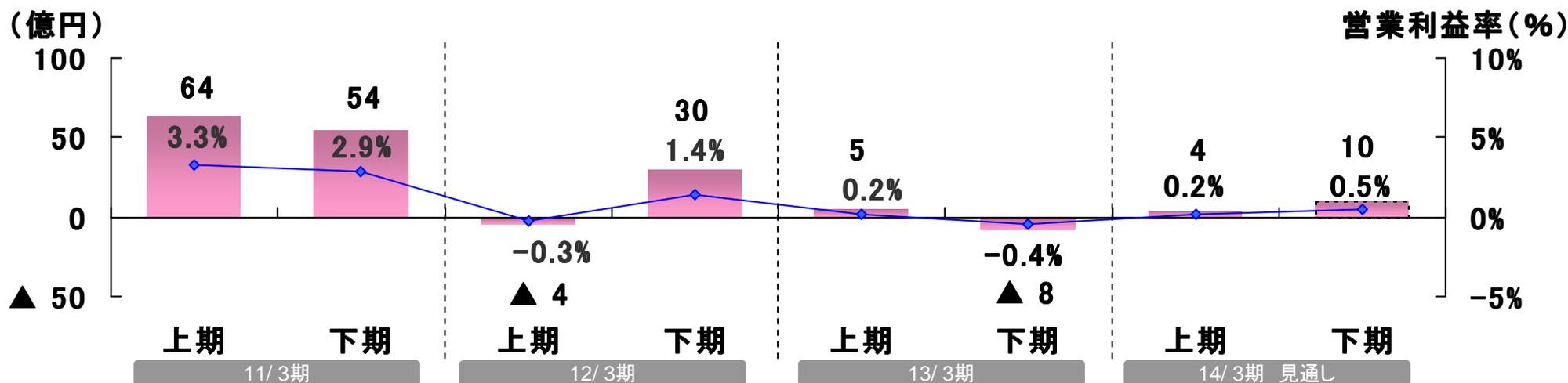
# 〈連結〉売上高と営業利益の推移見通し

## ◆ 売上高推移見通し

金額単位: 億円



## ◆ 営業利益推移見通し



〈ドル/円〉	88	85	79	79	80	83	95	95
〈ユーロ/円〉	121	116	114	111	110	102	130	130

# 〈連結〉地域別売上高と営業利益見通し

27

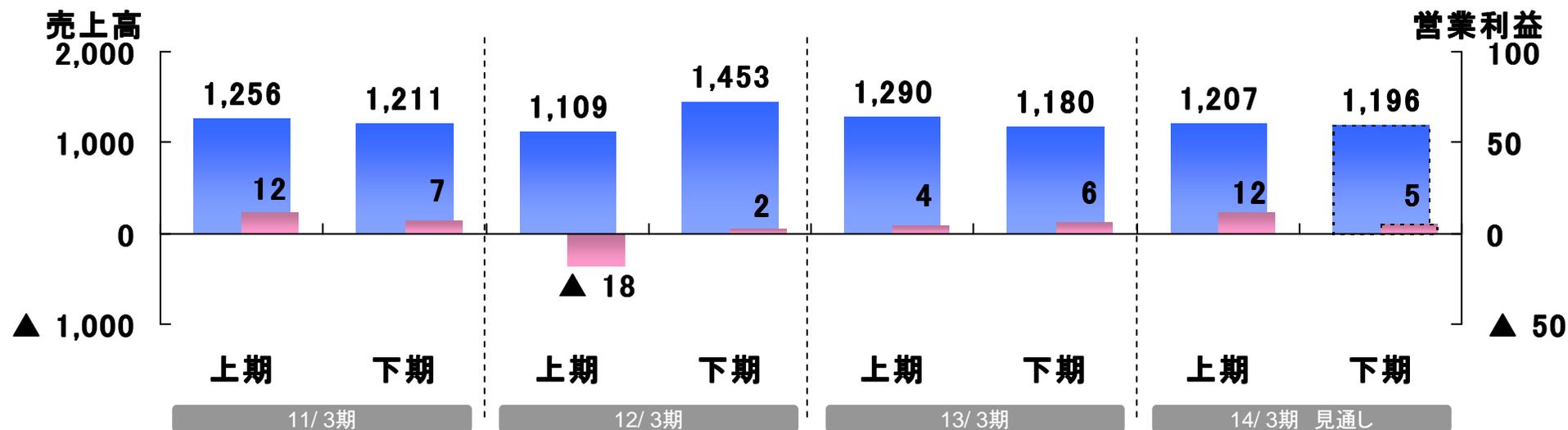
金額単位:億円

		2014年3月期 通期見通し	2013年3月期 通期実績	対 前期比		対 前回公表比	
				増減	増減率	前回公表	増減
日本	売上高	2,404	2,470	▲66	▲2.7%	2,342	+62
	営業利益	17	10	+7	+72.7%	14	+3
北米	売上高	707	591	+116	+19.7%	680	+27
	営業利益	▲5	▲22	+16	—	3	▲8
欧州	売上高	231	186	+45	+24.4%	230	+1
	営業利益	▲10	▲7	▲3	—	▲8	▲2
アジア	売上高	685	538	+147	+27.4%	670	+15
	営業利益	13	14	▲0	▲4.3%	17	▲4
連結調整	売上高	▲178	▲134	▲44	—	▲152	▲26
	営業利益	0	1	▲2	—	0	—
合計	売上高	3,850	3,652	+197	+5.4%	3,770	+80
	営業利益	15	▲3	+18	—	26	▲11

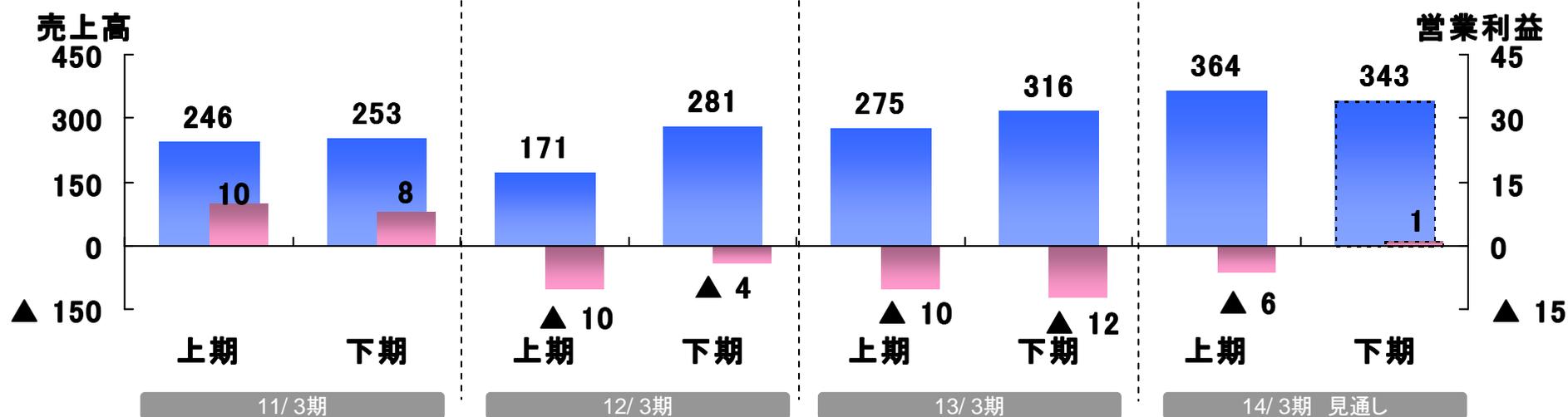
# 〈連結〉地域別業績推移見通し

## 日本

金額単位:億円



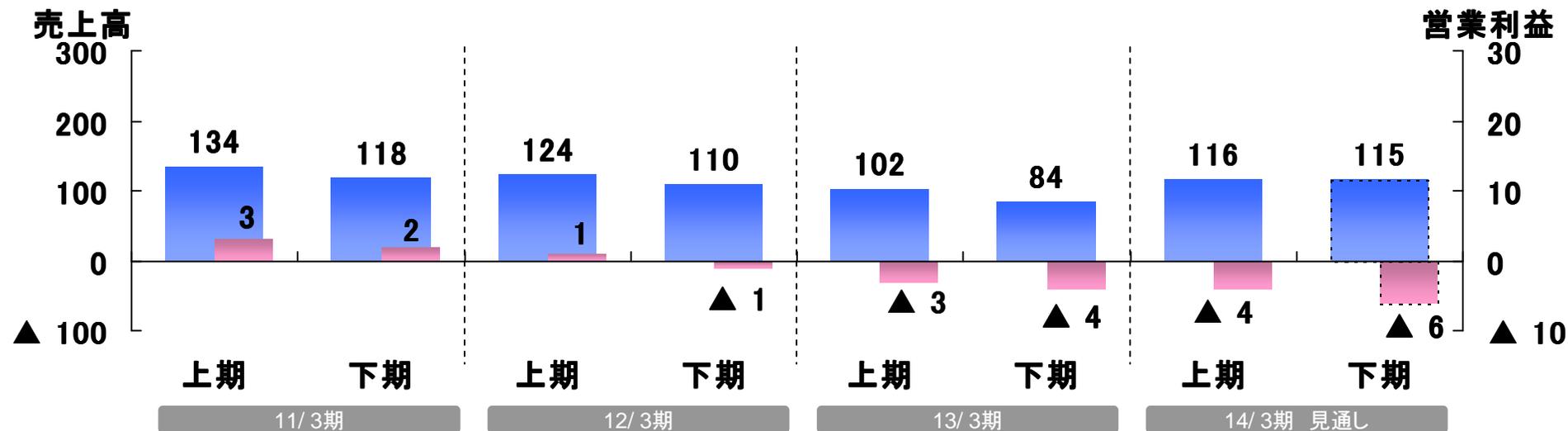
## 北米



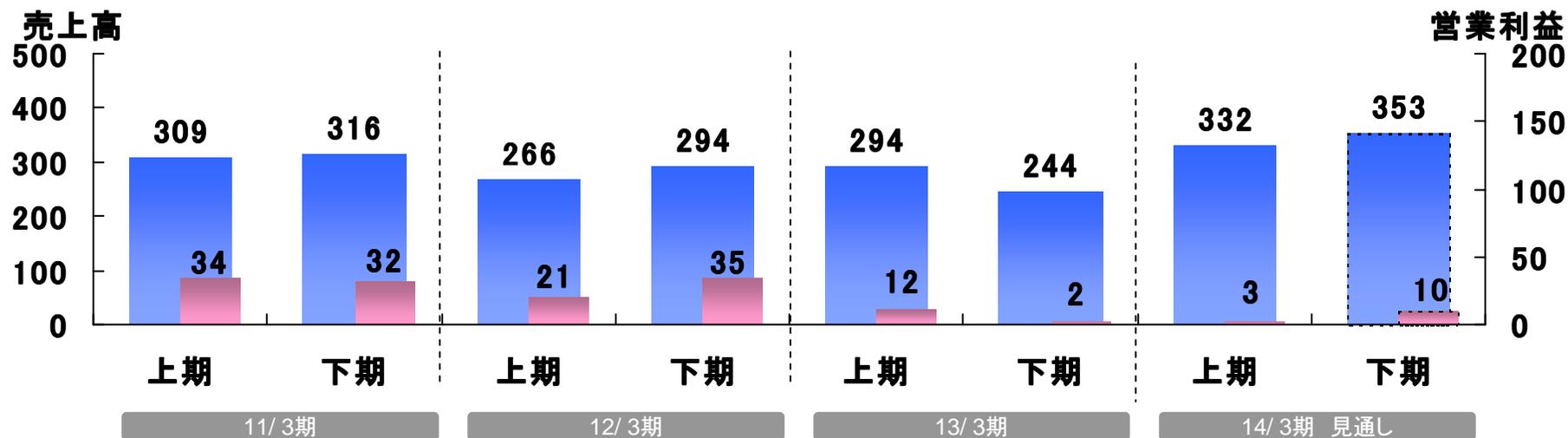
# 〈連結〉地域別業績推移見通し

## 欧州

金額単位:億円



## アジア



金額単位:億円

	2014年3月期 見直し計画			前回公表	対 前回公表比	
	上半期実績	下半期見通し	通期見通し		増減	増減率
営業利益	4	10	15	26	▲11	▲42.3%
経常利益	0	2	3	14	▲11	▲78.6%
当期純利益	▲6	7	1	1	0	—

金額単位：億円

	今回見直し予想	前回公表	対 前期比	
			増減	増減率
売上高	3,850	3,770	+80	+2.1%
営業利益	15	26	▲11	▲42.3%
経常利益	3	14	▲11	▲78.6%
当期純利益	1	1	0	—

営業利益セグメント別差異

日本	北米	欧州	中国	インド	インドネシア	消去	合計
+4	※1 ▲8	▲2	▲2	0	※2 ▲2	▲1	▲11

※1 北米の生産トラブルと収益改善の遅れ

上期▲5 下期▲3 通期▲8

※2 インドネシアの生産準備費用の増大

上期▲2 下期 0 通期▲2

日本の上振れ分は欧州・中国の下振れと相殺

## 個別通期業績見通し

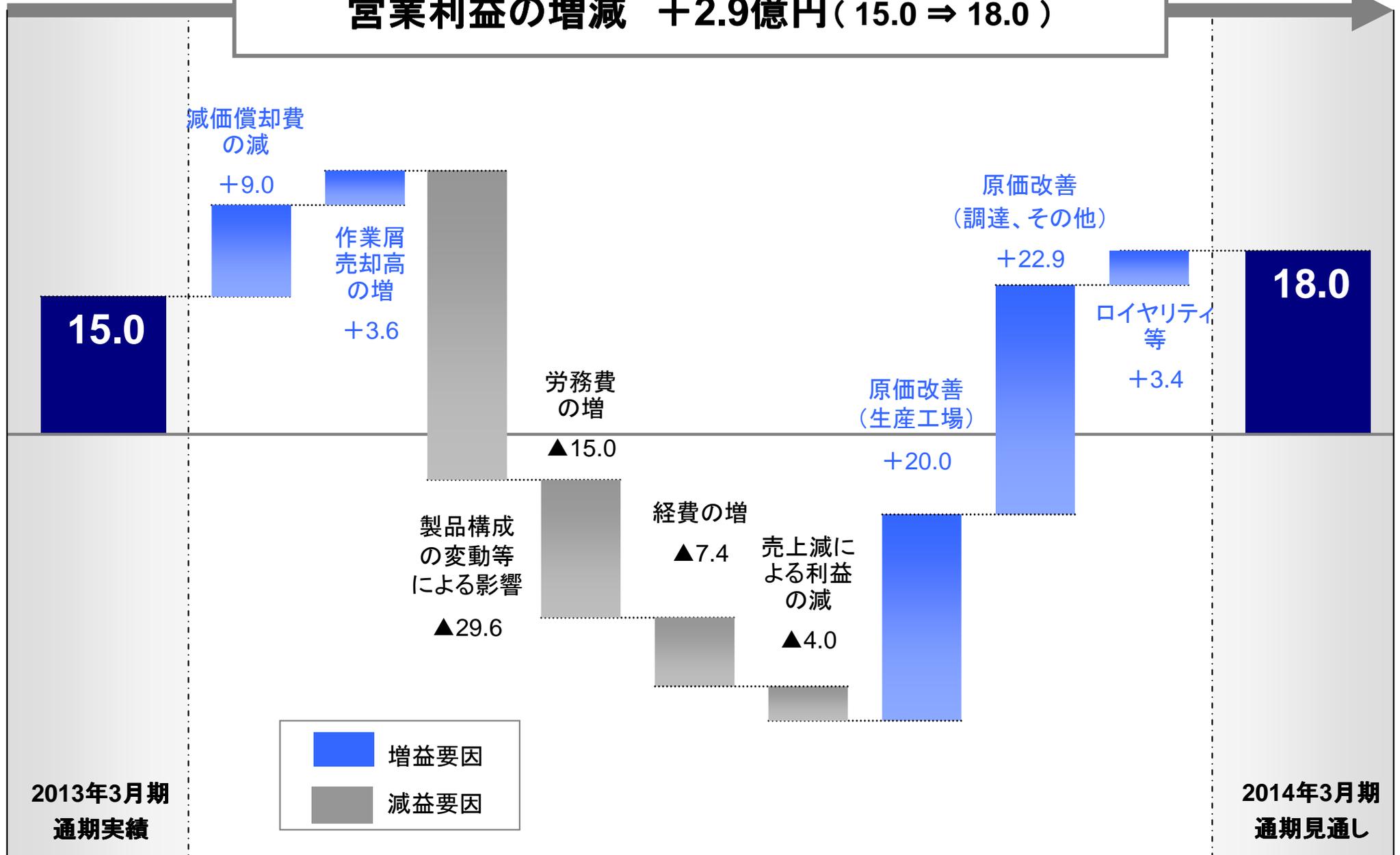
金額単位:億円

	2014年3月期 見直し計画			2013年3月期 通期実績	対 前期比	
	上半期実績	下半期見通し	通期見通し		増減	増減率
営業利益	11	6	18	15	+2	+19.5%
経常利益	37	8	46	31	+14	+44.8%
当期純利益	36	23	59	▲17	+76	—

# 〈個別〉営業利益の増減分析見通し

金額単位: 億円

**営業利益の増減 +2.9億円 (15.0 ⇒ 18.0)**

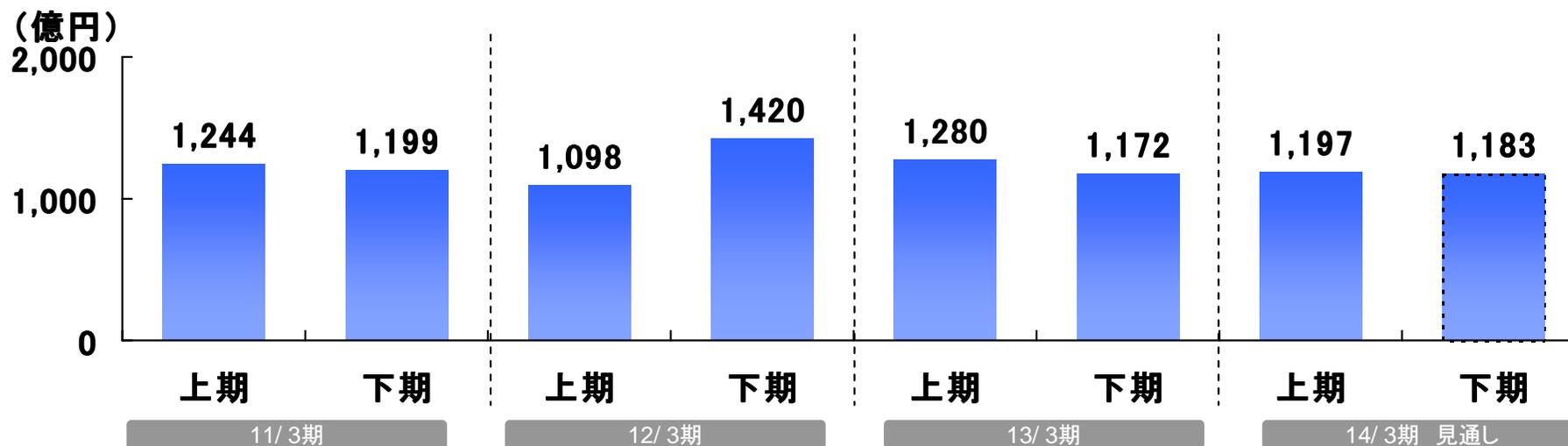


■ 増益要因  
■ 減益要因

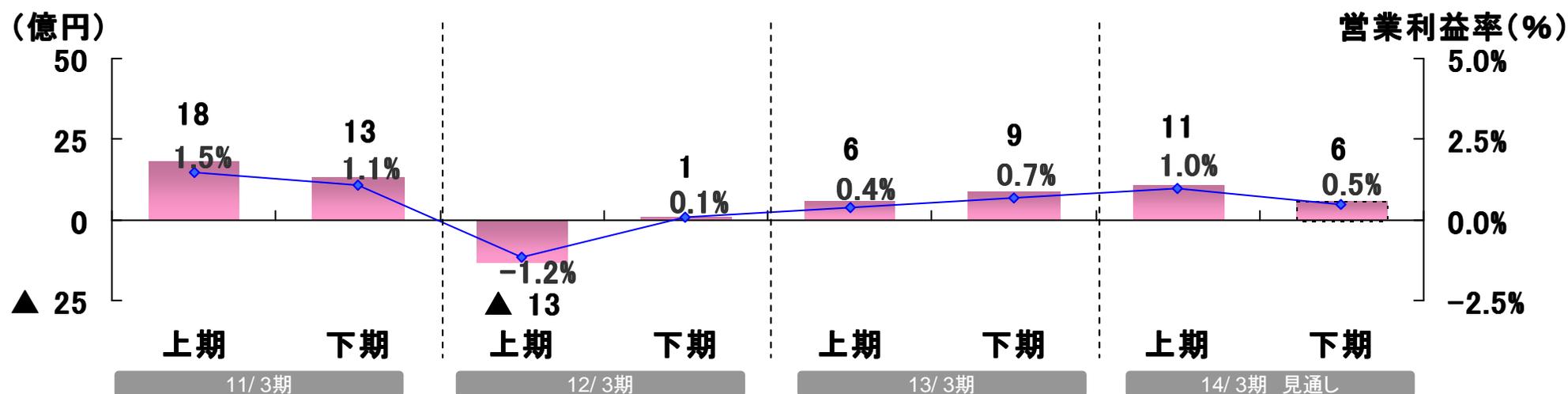
# 〈個別〉売上高と営業利益の推移見通し

金額単位:億円

## ◆ 売上高推移見通し



## ◆ 営業利益推移見通し

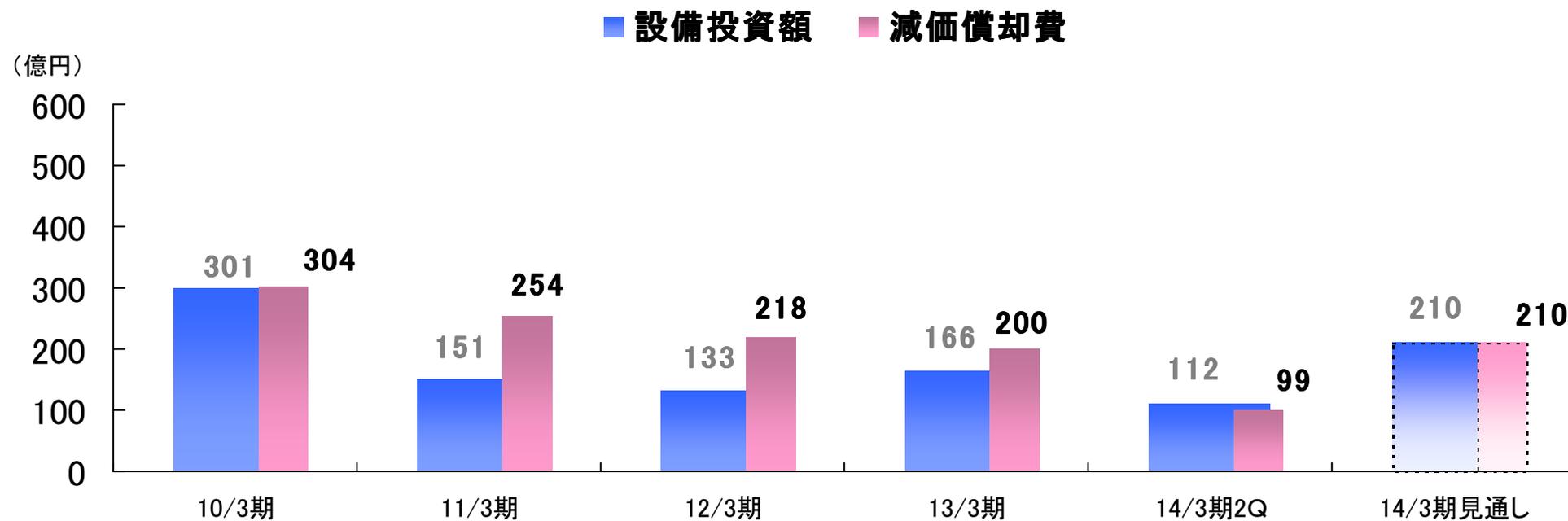


金額単位: 億円

	2014年3月期 見直し計画			2014年3月期 前回公表	対 前回公表比	
	上半期実績	下半期見通し	通期見通し		増減	増減率
営業利益	11	6	18	14	+4	+28.6%
経常利益	37	8	46	37	+9	+24.3%
当期純利益	36	23	59	37	+22	+59.5%

## 参考資料

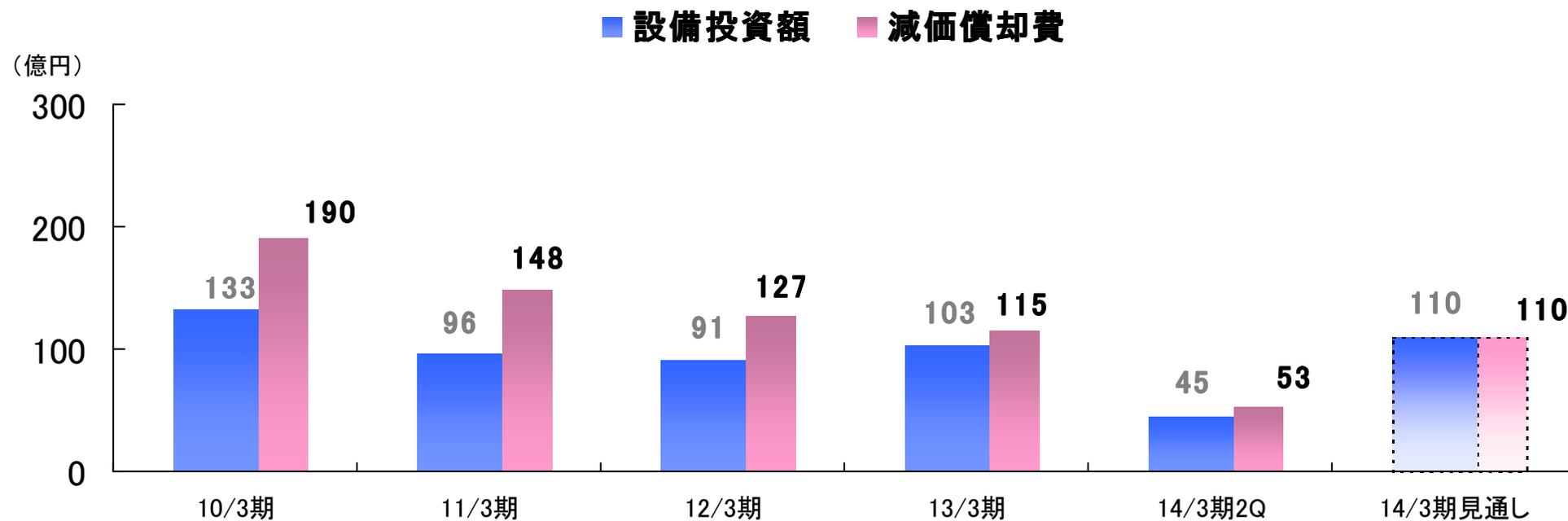
## ◆ 設備投資額と減価償却費の推移



金額単位: 億円

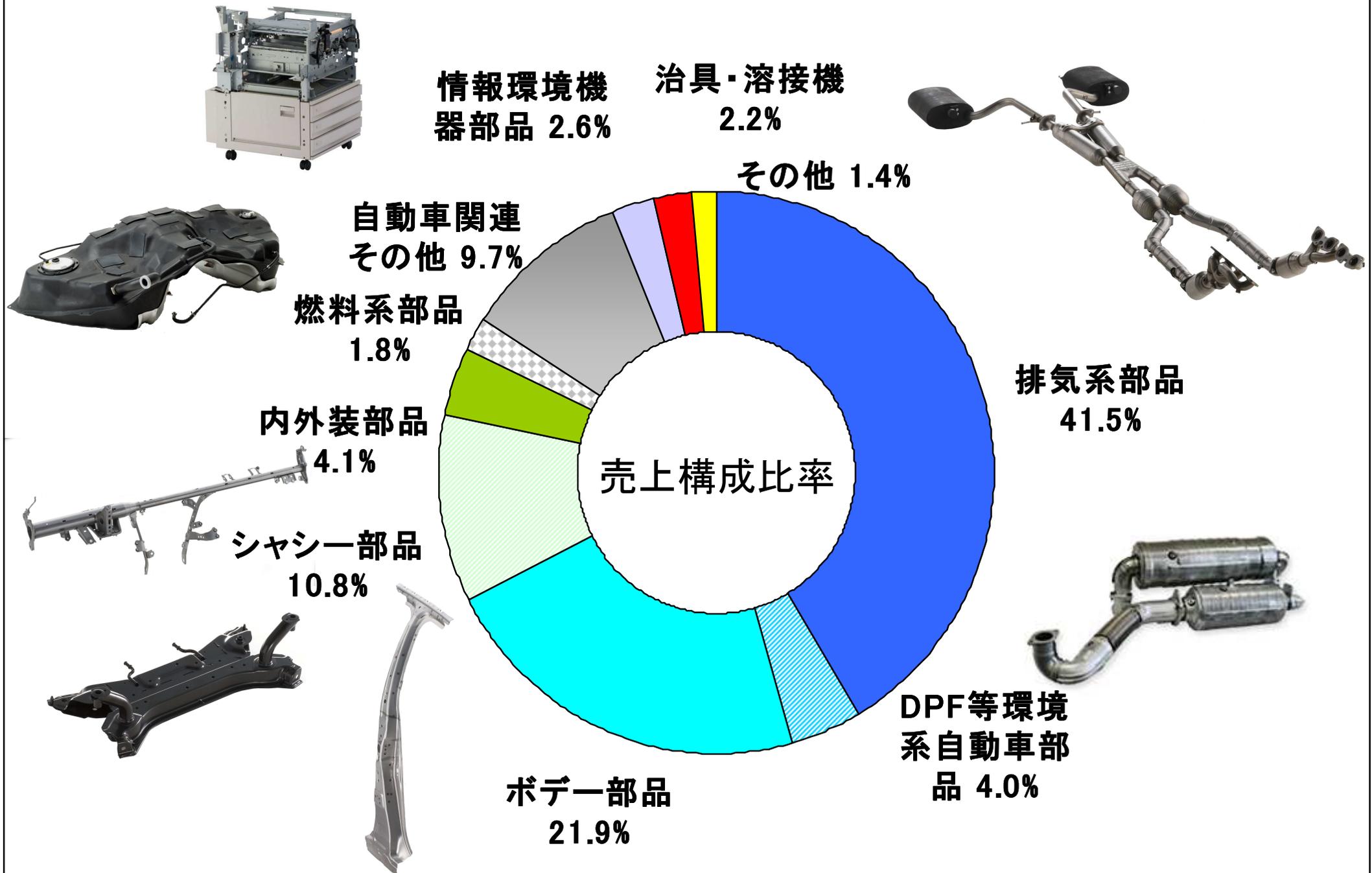
	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期2Q	14/3期 見通し
設備投資額	301	151	133	166	112	210
減価償却費	304	254	218	200	99	210

## ◆ 設備投資額と減価償却費の推移



金額単位：億円

	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期2Q	14/3期 見通し
設備投資額	133	96	91	103	45	110
減価償却費	190	148	127	115	53	110



## 2018年3月期までの日本から海外子会社への輸出額削減目標

金額単位：億円

	日本から海外子会社への輸出額		13年3月期 対 18年3月期
	2013年3月期	2018年3月期	増減率
北米	75.5	24.6	▲67.4%
中国	19.6	6.1	▲68.8%
欧州	16.1	0.4	▲97.5%
合計	111.2	31.1	▲72.0%

今後5年間で、全体で約70%の削減を目指す

本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに、複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。

# FUTABA

**フタバ産業株式会社**

<http://www.futabasangyo.com/>